

TMU EntreBloom
ビジネスアイデアチャレンジ
2025
募集要項

東京都立大学

目次

1. 概要	2
2. 全体スケジュール	2
3. 募集概要	3
4. 応募／一次審査	3
5. ブラッシュアップ①～価値設計プログラム～	4
6. 二次審査	5
7. ブラッシュアップ②～仮説検証プログラム～	6
8. DemoDay	7
9. 副賞	8
10. 留意事項	8
11. お問い合わせ先	10

1. 概要

TMU EntreBloom ビジネスアイデアチャレンジ2025（以下「本プログラム」という。）は、「ビジネスの力で、東京から未来を拓く」をテーマに開催する、東京都立大学主催のビジネスアイデアコンテストです。

本プログラムは、参加者がチームでゼロからビジネスアイデアを創出し、ビジネスプランとして磨き上げ、他者と共有するプロセスを通じて、実践的にアントレプレナーシップを身に着けることを目的としています。ここでいうアントレプレナーシップとは、さまざまな困難や変化に対して、自ら枠を超えて行動し、新たな価値を創造していく精神や姿勢を指します。これは起業を目指す人だけでなく、既存の企業や公的機関、研究機関など、あらゆる分野で活躍する人々に求められる重要な能力です。

本プログラムを通じて、自らのアントレプレナーシップを養い、さらなる自身の可能性にチャレンジしてみましょう。

2. 全体スケジュール

期間	内容
6月6日(金)～8月7日(木)	エントリー期間 ：エントリーフォームから応募
8月15日(金)頃	一次審査 ：結果の通知（最大20チーム通過）
8月21日(木)、26日(火)、29日(金)	ブラッシュアップ①～価値設計プログラム～
	3日間のワークショップと1回の個別メンタリングを通じて、チームのビジネスアイデアをさらに磨き上げ、二次審査会に向けたピッチ作成をサポートします。
9月28日(日)	二次審査 ：ピッチ審査（対面開催）
10月2日(木)頃	二次審査 ：審査結果の通知（最大8チーム通過）
11月8日、9日(土・日)	ブラッシュアップ②～仮説検証プログラム～（合宿）
	2日間の合宿形式のプログラムです。DemoDayのピッチに備え、チームのビジネスアイデアを見直すとともに、市場規模やプロトタイプについて学び、具体的な事業プランを仕上げていきます。
11月10日(月)～12月6日(土)	ブラッシュアップ②～仮説検証プログラム～（メンタリング）
	全3回の個別メンタリングで、専門家メンターからのアドバイスを受けながら、ピッチ資料作りやプレゼンテーションを磨き上げ、DemoDayに向けた最終調整を行います。
12月7日(日)	DemoDay（本選会）
	東京都のスタートアップ支援拠点「Tokyo Innovation Base」（有楽町）にて、ピッチ+質疑応答による最終選考を実施します。
26年2～3月頃	海外研修 ※上位2チームのみ

3. 募集概要

(1) テーマ

「ビジネスの力で、東京から未来を拓く」

(2) 参加費

無料

※DemoDay 開催の会場への交通費や、事務局が設定したプログラム以外の経費（チームで自主的にヒアリングを行うなど）は参加者の負担となります。

(3) エントリー期間

2025年6月6日（金）12:00～2025年8月7日（木）17:00

(4) 応募条件

以下のすべての条件を満たす方とします。

- ・ 3名または4名のチームであること
 - ・ メンバー全員が以下のいずれかの学校に所属する学生であること
 - ① 東京都立大学
 - ② 東京都立産業技術大学院大学
 - ③ 東京都立産業技術高等専門学校
- ※大学院生も対象に含みます
- ・ ブラッシュアッププログラムや DemoDay など、予定されているプログラムに意欲的に参加できること

4. 応募／一次審査

(1) 応募方法

- ・ 以下ウェブサイト掲載のエントリーフォームより、下記の提出情報を記入／アップロードして応募してください。
- ・ <https://research-miyacology.tmu.ac.jp/entrepreneurship/business-idea-contest/>

(2) 提出情報

- ・ 考えているビジネスアイデアについて説明する300字程度の文章
- ・ 考えているビジネスアイデアについて説明する3分程度の動画
- ・ 代表者及びチームメンバー全員の氏名や連絡先等の情報

※文章と動画は両方を提出してください

※日本語で記入してください

(3) 審査方法

- ・ 提出情報をもとに、ブラッシュアップ①へ進む 20 チーム（最大）を選抜します。
- ・ 下記の評価項目に基づき、複数の審査員が評価を行います。
 - ① 課題の着眼点：解決しようとする課題には、重要性、新規性、視点の独自性があるか
 - ② 解決策のアイデア：課題解決やビジョン実現に向けた解決策の具体性と独自性があるか
 - ③ 目指したい世界：提案するビジョンや理想とする未来像がどれだけ共感を呼ぶか
 - ④ 応援したいチームか：チームの能力や熱意などの「応援したくなる」要素があるか

(4) 結果発表

- ・ 2025 年 8 月 15 日（金）頃
※メールにより応募者全員へ通知します

5. ブラッシュアップ①～価値設計プログラム～

(1) 目的

- ・ アイデアを明確化して他者に伝える技術を学び、実践すること

(2) 日程

- ・ ワークショップ：2025 年 8 月 21 日（木）、26 日（火）、29 日（金） ※全 3 回
- ・ メンタリング：2025 年 9 月 8 日（月）～9 月 19 日（金） ※全 1 回

(3) 内容

- ・ ワークショップ
「顧客リサーチ」「リーンキャンバス作成」「ビジネスピッチ作成」といったビジネスアイデア創出の基本知識と手法を学ぶワークや発表練習を行います。これにより、ビジネスプランを本格的に考えたことがない方や、ピッチの経験がない方でも二次審査へ出場できるようサポートします。
- ・ メンタリング
事務局スタッフより、ビジネスアイデアの強化や二次審査のピッチに向けた専門的なアドバイスをを行います。

(4) 注意事項

- ・ 授業や体調不良、急用などやむを得ない事情で欠席する場合は、チーム内で調整し、必ずチームメンバー1人以上は出席できるようにしてください。

〈日程表〉

日程		場所	概要
Day1	8月21日(木) ①10:00-13:00 ②14:00-17:00	南大沢 キャンパス	「アイデアの原点を見つめる」 ・ワークショップ形式で顧客リサーチの手法を学ぶ ・顧客の視点で考え、実際に求められる課題を見出し、アイデアのブラッシュアップポイントを明確にする
Day2	8月26日(火) ①10:00-13:00 ②14:00-17:00	南大沢 キャンパス	「ビジネスの構造をつくり、内容を磨く」 ・ワークショップ形式でリーンキャンパスについて学び、ビジネス設計図を作成する ・リーンキャンパスを別チームにプレゼンテーションし、相互フィードバックを受けることで磨く
Day3	8月29日(金) ①10:00-13:00 ②14:00-17:00	南大沢 キャンパス	「伝える技術を学び、伝わり方を試す」 ・ワークショップ形式でピッチの基礎を学ぶ ・チーム単位でペアを作りピッチを実践し、相互にフィードバックすることで第三者としての見え方を知る
メンタリング	9月8日(月) ～19日(金) ※全1回	オンライン	・顧客視点・ビジネスモデルとしての精度・伝え方をさらに強化 ・二次審査会へ向けたアドバイス

※各日程の①②のどちらかにご参加いただきます。

※メンタリングは、チームごとに日時を調整し、1時間程度で実施予定です。

6. 二次審査

(1) 審査方法

- ・ チームごとに実際にピッチ／質疑応答を行い審査する審査会方式です。
- ・ DemoDay に出場する8チーム(最大)を選抜します。

(2) 日程

- ・ 2025年9月28日(日)

(3) 会場

- ・ 東京都立大学 日野キャンパス 6号館 1階
TMU Innovation Hub オープンイノベーションスペース

(4) 審査基準

- ・ 下記の評価項目に基づき、複数の審査員が評価を行います。
- ・ ピッチ評価を中心に評価しますが、ブラッシュアップ①の参加姿勢も加點評価します。

① ピッチ評価

- i 顧客理解
- ii リサーチの深さ
- iii アイデアの革新性と実現可能性
- iv ピッチの質（伝え方・説得力）
- v 応援したいチームか（続ける熱意を感じるか）

② ブラッシュアップ①の評価

- i ブラッシュアップ①のレポート
- ii ブラッシュアップ①の参加姿勢・積極性
- iii フィードバックへの対応力

(5) 結果発表

- ・ 2025年10月2日（木）頃
※メールにより応募者全員へ通知します

7. ブラッシュアップ②～仮説検証プログラム～

(1) 目的

- ・ アイデアをより具体的なビジネスプランとして成立させるとともに、DemoDayでのピッチに向けた準備を行うこと

(2) 日程

- ・ 合宿：2025年11月8日、9日（土・日）
- ・ メンタリング：2025年11月10日（月）～12月6日（土） ※全3回

(3) 内容

- ・ 合宿
プロトタイプ作成や市場規模に関する専門家のレクチャーを受けながら、簡易的なプロトタイプを作成し、各自の事業プランを徹底的に見直します。チーム内だけでなく、他チームとの間でも積極的に意見交換を行い、横のつながりを強化します。
- ・ メンタリング
有識者メンターにビジネスプランの課題を相談するとともに、ユーザーへの届け方や仮説検証等についてアドバイスを受け、DemoDayでのピッチに向けた準備を進めます。

〈日程表〉

日程		場所	概要
Day1	11月8日(土)	LINK FOREST (多摩センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家講義 市場規模やプロトタイプ作成について専門家から学ぶ。 ・ ビジネスプランのブラッシュアップ 講義を踏まえ、自身のアイデアを深掘りし、具体的な事業化に向けた計画を練り直す。 ・ 夕食・懇親会 他チームのメンバーとも交流を深める。
Day2	11月9日(日)	LINK FOREST (多摩センター)	<ul style="list-style-type: none"> ・ プロトタイプ作成 ビジネスアイデアを実際に形にし、課題の可視化と改善点を洗い出す。 ・ 課題整理 DemoDay での最終発表に向け、メンターとともに課題を整理し、次のアクションを明確にする。
メンタリング	11月10日(月) ～11月28日(金) ※全3回	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易プロトタイプをもとにユーザーへの届け方と価値仮説の確認 ・ DemoDay へ向けた課題の整理やアドバイス

8. DemoDay

(1) 概要

ブラッシュアップ①・②やメンタリングを経て磨き上げたビジネスアイデアを、起業家、ベンチャーキャピタリスト、企業の出資担当者、大学関係者に向けてピッチします。ピッチ後は、各分野の有識者から質問やフィードバックを受けることで、アイデアをさらに洗練させ、次のステップへとつなげることができます。また、審査員によるパネルディスカッションや関係者とのネットワーキングの場も設けています。

(2) 日程

2025年12月7日(日) 14:00～18:00 (予定)

(3) 会場

Tokyo Innovation Base (東京都千代田区丸の内3-8-3)

<https://tib.metro.tokyo.lg.jp/#access>

(4) スケジュール

14:00～14:15	オープニング/主催挨拶
14:15～15:30	参加者によるピッチ
15:30～15:45	休憩
15:45～16:30	審査員によるパネルディスカッション
16:30～16:40	休憩
16:40～17:00	表彰式/クロージング
17:00～18:00	ネットワーキングイベント

※時間は変更となる可能性があります

(5) 審査方法

- ・ ピッチ（8分）＋質疑応答（5分）により審査します。

(6) 審査基準

- ・ 下記の評価項目に基づき、5名の審査員が評価を行います。
 - ① 顧客理解
 - ② リサーチの深さ
 - ③ アイデアの革新性と実現可能性
 - ④ ピッチの質（伝え方・説得力）
 - ⑤ 応援したいチームか（続ける熱意を感じるか）

9. 副賞

DemoDay で最優秀賞・優秀賞に選ばれた2チームは、2026年2～3月頃に実施する約1週間の海外研修に参加することができます。詳しくは「10 留意事項（3）海外研修について」をご参照ください。

その他にも、DemoDay では複数の副賞（企業賞等）を予定しています。

10. 留意事項

(1) アイデアの情報開示・権利侵害について

- ① 本プログラムにおいて提案するビジネスアイデアの知的財産権は、応募者に帰属します。ただし、特許、実用新案権、企業秘密、ノウハウ等の情報の法的保護について、公開されないことを望む著作物、発明、考案、アイデア等、および秘匿しておきたい秘密情報は本プログラムで開示しないようご注意ください。本プログラムにおいて開示する情報は、応募者の責任において対策を講じた上で、ホームページ等で公表しても差支えない内容としてください。
- ② 本プログラムにおいて提案するビジネスアイデアは、応募者自身のオリジナルである必要があります。ただし、他のコンテスト等に既に提出したアイデアやプランであっても、新たな内容や付加価値が加えられている場合は可とします。

- ③ 第三者の知的財産権を侵害する恐れのあるものは、本プログラムでの提案を禁止します。なお、本プログラムにおいて提案される内容が、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、その他の日本国法令で保護される第三者の権利の対象となっている場合、当該権利を使用した結果として生じる責任は応募者が負うこととします。また、第三者の知的財産権を侵害していることが判明した場合や、他の公表済みのアイデアと同一、または酷似していることが判明した場合は、受賞結果発表後であっても各賞の受賞を無効とすることがあります。

(2) 個人情報取扱いについて

① 個人情報の利用目的について

ご提出いただいた個人情報は、主催者、運営委託業者及び、協業・連携に際し、再委託先、メンター等、本プログラムの関係者に必要な範囲で共有・利用することとし、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用や関係者を除く第三者に提供することはありません。なお、個人情報の利用目的は、以下となります。

- i 参加者の氏名、提案名、学年、学校名・学部・学科等の名称のホームページでの公表
- ii 審査のための外部の審査員への情報開示
- iii オープニングムービーの映像制作と公開
- iv 主催者からの本プログラムや別イベントに関する案内や各種アンケート等の送付

② プログラムやイベント中の写真撮影とその使用に関するご案内

本プログラムでは、記録および広報活動を目的として、写真および動画撮影が行われます。写真や動画の使用については、個人のプライバシーを尊重し、法令に従い、主催者や運営委託業者によって、ウェブサイトのコンテンツ、ソーシャルメディアの投稿、印刷物などの広報活動に使用しますのであらかじめご了承ください。

本プログラム応募にあたっては、上記旨については同意したものとみなします。

(3) 海外研修について

- ・ 海外研修は、2026年2月から3月頃の事務局が指定する日程にて実施します。参加できない場合の代替措置等はありません。
- ・ 研修先はアメリカ合衆国を想定しています。参加にあたって必要な準備（パスポートの取得やESTA（電子渡航認証システム）の申請等）は、参加者自身で事前に行っていただきます。
- ・ 研修に要する費用（宿泊費、航空費、研修先交通費、研修受講料等）は東京都立大学が負担します。自由行動時間中に必要な経費（交通費、食事代等）や、参加するにあたって必要な準備に要する経費、日本国内の交通費は参加者の負担となります。
- ・ 研修参加者決定後、研修前に事前説明会を実施しますので、必ず参加してください。
- ・ 研修には、東京都立大学の教職員が同行します。
- ・ その他詳しいことは、ファイナリスト及び海外研修参加者へお知らせします。

(4) その他

- ・ 応募者は本募集要項の内容に了解し、同意したものとみなします。
- ・ 提出書類は返却しません。控えなどの保管は応募者で行ってください。
- ・ 審査内容や審査結果に対する個別の問合せには原則応じられません。
- ・ 2024年度のTMU EntreBloom ビジネスアイデアコンテストで最優秀賞を受賞したチームについては、同一のメンバーで組成したチームでの参加は不可とします。
- ・ 本プログラムは日本語で実施します。日本語でのコミュニケーションに支障がない方のみ参加可能とします。

11. お問い合わせ先

(1) 【運営】

- ・ 本プログラムの内容全般に関すること
KDDI 株式会社 担当：関・川本・杉島
E-mail: entrebloom_tmu@chiikikyoso.jp

(2) 【主催】

- ・ 東京都立大学のアントレプレナーシップ教育に関すること
東京都立大学 研究推進課 産学公連携係 担当：廣瀬・岸
E-mail: venture-shien@jmj.tmu.ac.jp
Tel: 042-506-2097

以上